

10月 保健だより

9月に入っても厳しい暑さが続いていましたが、下旬頃からようやく気温が下がり、朝夕は肌寒く感じるようになってきました。季節の変わり目で体調を崩しやすい時期となりますので気を付けて過ごしていきたいと思います。

9月の様子

9月は2～5歳児クラスで手足口病の流行がありました。発熱するケースは少なく、口腔内や手足に発疹の症状が見られるお子さんがほとんどでした。週単位で数名ずつの感染者が続いて見られていましたが、下旬にようやく終息を迎えることができました。

気温も下がり、季節の変わり目を迎え、鼻水や咳の症状が見られるお子さんが増えてきています。日中はまだ汗ばむ陽気が続きそうですが、朝晩は気温が下がりますので、衣類等で上手に調節して過ごしていきましょう。

10月からは医療機関でインフルエンザワクチンの接種が始まります。感染を完全に予防することは難しいですが、重症化予防に効果的なワクチンですので、ご希望される方はかかりつけ医等にご相談ください。

10月の保健行事のお知らせ

 10月9日(水)9:30～全園児健康診断を行います。当日欠席されたお子さまは後日、乳児健診の際に実施させていただきます。

乳児健診(2回目) 10月24日(木)

 10月17日(木)9:30～歯科検診を行います。検診は、医師の膝に頭を置き、横になつた状態で実施します。各自フェイスタオルを膝に敷いて行いますので、お子さま1人につき1枚タオルの準備をお願い致します。(タオルをお持ちいただく日程等につきましては後日、ルクミーでお知らせいたします。) 歯科検診日に欠席された場合、園での再検診はありません。その為、検診を希望される場合は、個別にかかりつけや近隣の歯科医院を受診して頂くようお願い致します。(1年に1度、歯科での定期検診をお勧めしておりますのでご検討下さい。)

10月10日 目の愛護デー

ぐんぐん子どもの視力!

生まれたばかりの赤ちゃんの視力は0.02～0.04くらいで、光や物の形がぼんやりとわかる程度です。それが6カ月頃には0.1ほどになります。

1歳で0.3ほど、3～5歳で0.8～1.0ほどになり、立体的に物が見られるようになります。8歳ごろになると視機能の発達がほぼ終わります。



この急激に目が発達する時期に、見えにくい状態が続くと、メガネをかけてもよく見えない「弱視」になってしまいます。まぶしがつたり、見えづらそうにしていたりするときは、早めに病院を受診しましょう。

たくさん物を見て、感じることで目の機能はぐんぐん発達するので、さまざまな物に触れさせてあげましょう。



(保健 中島)